

【目標1】自転車にやさしい都市環境の形成

① 自転車通行空間の計画的な整備と保全

- ・自転車利用や事故の多い市街地を中心とした自転車通行空間の整備の推進
- ・交通の安全と円滑を図るための道路標識や道路標示、信号機の適切な設置や運用
- ・自動車の速度抑制や通過交通の進入抑制を図る「ゾーン30」の整備等、ハード・ソフトの両面からの生活道路の交通安全対策



「ゾーン30」の標識と路面表示

② シェアサイクル・レンタサイクルの普及促進

- ・市町村等が鉄道駅等の周辺において行うシェアサイクル・レンタサイクルの関連施設の設置に対する支援



サイクル&バサイド駐輪場

③ 地域の駐輪ニーズに応じた駐輪場の整備推進

- ・市町村等が実施する駅周辺等の駐輪場の整備に対する支援

【目標2】自転車を活かした健康づくりの推進

① 公道や公園等の活用による安全に自転車に乗ることができる環境の創出

- ・サイクリングを身近で慣れ親しむための公道や公園等の有効活用の促進

② サイクルスポーツの振興による健康づくりの推進

- ・幅広い年齢層の方が気軽に参加できるスポーツイベント・サイクリングイベントの内容の充実・多様化



太閤山ランド内のサイクリングセンター
(公園内レンタサイクルサービス)

③ 自転車を利用した健康づくりに関する広報啓発の推進

- ・県民参加型のイベントの開催等による自転車を活用した健康づくりに関する広報啓発の実施

【目標4】安全で安心な自転車社会の実現

① 安全な自転車の利用や点検整備を促進するための広報啓発

- ・関係事業者との連携や交通安全教室の機会等を活用した、自転車の安全利用や定期的な自転車の点検整備を促す広報啓発の実施

② 交通安全意識の向上に資する広報啓発、自転車利用者への指導等の実施

- ・全ての年齢層の利用者に対する自転車通行ルールの周知徹底
- ・交通安全運動等の機会を活用した広報啓発の推進
- ・一定の違反行為を反復して行った自転車運転者を対象とする自転車運転者講習制度の着実な運用
- ・自転車利用者及び自転車貸付業者の自転車損害賠償保険等への加入を促進するための情報提供や普及啓発



どやま自転車5ハット!
(本県における自転車事故防止のための注意点)

【目標3】サイクルツーリズムの推進

① サイクリングイベントのブラッシュアップ・国内外へのPR強化

- ・「富山湾岸サイクリング」などのサイクリングイベントの内容の充実や新たなサイクリングイベントの開催等の推進
- ・SNS等による効果的な情報発信による、国内外からサイクリストが繰り返し訪れる観光地域づくりの推進
- ・県内のサイクリングコースを活用し自転車で地域を巡り周辺の観光スポットや食の魅力を満喫するツアーの促進



富山湾岸サイクリング

② サイクリングコースの受入環境や走行環境の整備充実、周辺の魅力のブラッシュアップ

- ・自転車専用道路の整備等、県内のサイクリングコースの走行環境の整備充実
- ・道の駅や民間の飲食店等と連携したサイクリング拠点の整備等、コース周辺の魅力のブラッシュアップ
- ・鉄道駅や空港におけるサイクリスト受入れサービスの充実
- ・訪日外国人向けの受入れサービスの検討
- ・鉄道事業者等が実施するサイクルトレイン等のPRや観光面での活用

③ 「富山湾岸サイクリングコース」について、我が国を代表するナショナルサイクルルートの認定を目指した取組みの推進

- ・迷わず安全に走行できる環境や多言語対応での受入環境の整備、滞在コンテンツの磨き上げ、ICTを活用した情報発信等による官民が連携した世界に誇るサイクリングコースの整備の推進



富山湾岸サイクリングコース

④ 地域における自転車の観光活用の取組みの促進

- ・各地域が行う地域固有の文化や自然等とサイクルツーリズムを融合させた体験型コンテンツの実施等に対する支援

- ・交通安全アドバイザー研修会の実施などによる、自転車の安全利用を含めた交通安全に関する指導技術の向上の推進

- ・各種イベントでの自転車の安全利用のための広報ブースの設置や子供向けの自転車乗り方教室、シミュレーター等を活用した高齢者向けの安全教室の実施

- ・自動車学校における教習や運転免許更新時の講習等の機会を活用した自転車運転者の自転車への注意喚起を促す安全教育の実施

③ 学校における交通安全教室の開催等の推進

- ・各学校において発達段階に応じた交通安全教育を行う交通安全教室等の着実な開催

- ・講師が分かりやすい講習を実施できるための研修の実施



高校における交通安全教室